

令和7年12月18日現在

鬼怒川温泉駅前再整備検討市民委員会 第5回会議後の内容に係る意見・質問 一覧（第6回会議）

No.	質問内容	回答
1	城崎温泉で見た店舗案内板の写真をお送りします。 若手経営者が入りやすい施設作りの参考になればと思います。	資料のご提供ありがとうございます。 女性や若者の企業支援として利用可能なコンテナ型ショップの整備やキッチンカーなどの出店可能な屋根付多目的広場の整備を検討します。
2	①複合施設、各施設の面積割合、配置の仮案はありますか。 ②飲食機能利用はイベントスペース以外で夜間や夏の猛暑時、冬の寒冷時に対応した施設も想定がありますか。 ③文化会館跡地に屋根付きイベントスペースを設置した場合バックヤード（控え室、倉庫等）について考えはありますか。 ④イベントスペースが複合施設側になった場合、駅前広場ステージ側滝周辺アーケード屋根の修繕もお願いしたい。 ⑤喫煙スペースに関して意見を確認したい。	① 複合施設に導入する機能の規模や配置のイメージは、前回までの会議で説明のとおりです。詳細は、DBO業者の提案に基づいて整備されるため、あくまでも参考程度のものお考え下さい。 ② 会議室は、必要に応じて可動式の間仕切りを使用することで多目的に利用できるよう計画します。また、会議室と情報発信機能スペースをつなげて活用するなど、施設を柔軟に利用できるよう計画します。 ③ 倉庫等のバックヤードは屋内に整備します。イベント時の控室は、会議室を利用できると考えます。 ④ 整備しなければならない機能を踏まえ、予算内で可能な範囲での施設整備を検討します。 ⑤ 観光客へのおもてなしの観点からは必要と考えられますが、健康増進法との関係から公共施設敷地内は原則禁煙のため、市として喫煙所を設置することは大変難しい状況です。（駐車場も同様）
	アドバイザー意見	
1	事業形式によって令和8年度の動き方が変わってくる。特にDBO方式とする場合は、令和8年度から9年度にかけて、どのように進めていくか、基本計画の中で詳細化しておくべき。	11月から民間事業者へヒアリングを開始し、12月中旬にヒアリングが完了しました。結果を踏まえ、次年度の動き方について、基本計画策定支援業者と協議を進めております。